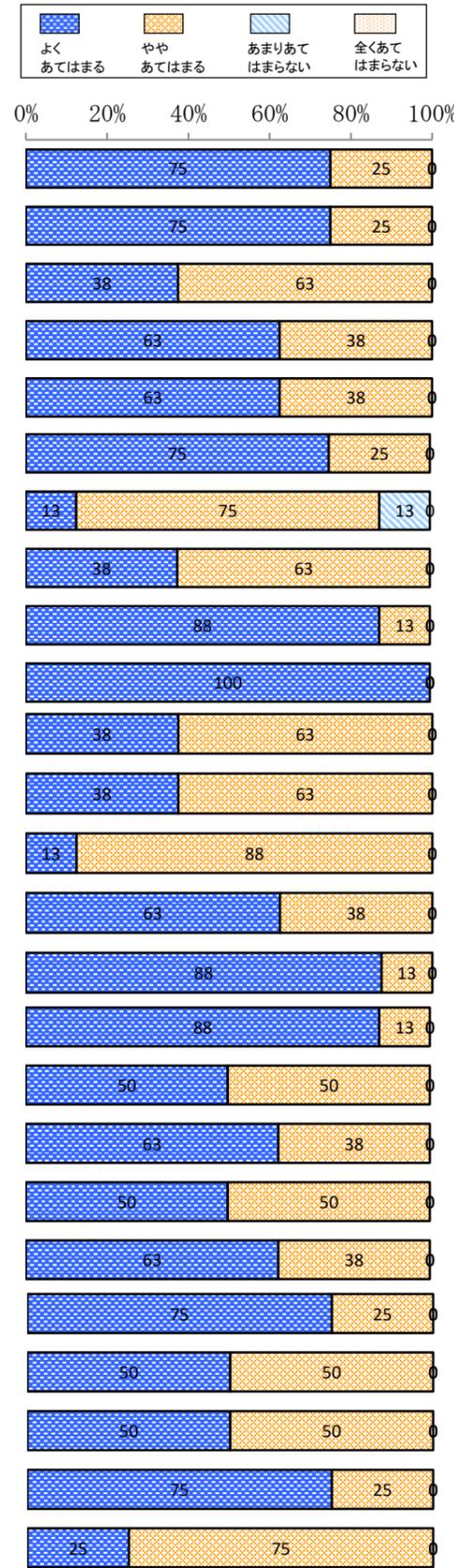


	評価項目	評価結果	評価結果			
			A	B	C	D
学校全体の様子	1 教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	6	2	0	0
	2 児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	6	2	0	0
	3 基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	3	5	0	0
	4 児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	5	3	0	0
	5 健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	5	3	0	0
学力向上の取組	6 分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	6	2	0	0
	7 個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	1	6	1	0
	8 学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	3	5	0	0
	9 情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	7	1	0	0
	10 学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	8	0	0	0
社会性・人間性の育成	11 人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	3	5	0	0
	12 道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐむ教育を行っている。	3	5	0	0
	13 教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	1	7	0	0
	14 人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	5	3	0	0
	15 自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	7	1	0	0
保護者・地域との連携	16 情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	7	1	0	0
	17 相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧を受け止め、適切な対応をしている。	4	4	0	0
	18 学校への参加	学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	5	3	0	0
	19 地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	4	4	0	0
	20 意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	5	3	0	0
各学校の特色ある教育	21 特色ある教育活動	英語の授業では、児童が楽しみながら英語に慣れ親しみ、積極的に英語で自分の思いを伝えようとしていたり、コミュニケーションを図ろうとしていたりする態度を養っている。	6	2	0	0
	22 基礎・基本の定着	マスタータイム（計算・漢字等の習熟の時間）やあらかわ寺子屋を設け、一人一人が基礎・基本の力を身に付けている。	4	4	0	0
	23 自主的な休み時間の活用	月2回のスーパー昼休みを設け、校庭で遊んで体力の向上を図ったり、学校図書館を利用して読書を楽しんだりしている。	4	4	0	0
	24 感染症予防の徹底	欠席の連絡方法の変更や朝の検温の徹底等、感染症を予防するために状況に応じた対応をしている。	6	2	0	0
	25 外部人材の活用	オリンピックや職人教室、JICA等の外部人材を活用して、多彩な教育活動の充実を図っている。	2	6	0	0

(人数)



(%)

評価委員会からのコメント

児童が興味をもち、取り組んでいくことが大切だと感じます。教育目標を三つのキャラクターで示していることで、低学年にも理解しやすくなっていくと思う。

生き生きとした楽しい学校生活を過ごしていると実感できる時間が多くなったことは、とても良いことだと思う。コロナ禍で、学校運営が大変な中、先生方が明るく生き生きしているのが、児童にも反映されていると思う。

自ら進んでしっかりと挨拶ができたり、身だしなみを整えたりできる児童が37%である。教職員は積極的に挨拶ができている。挨拶は本来家庭教育なので、家庭と学校が一緒に考えていくことが大切。

児童・保護者、教職員の「よくあてはまる」の評価が、42～45%なので、より一層の配慮が必要なかもしれない。どのクラスも落ち着いて学校生活を送れていることが授業参観などでもわかる。

「健康・安全・安心」の項目で保護者の「よくあてはまる」の評価が、70%得られたことは素晴らしい。感染症対策で先生方が頑張っているのがよく分かる。その中で安全な教育を行ってこれているのはありがたい。

「分かる授業」でも保護者の「よくあてはまる」の評価が61%と、より学習意欲が増している。タブレットや電子黒板を使って、児童が興味をもって学習している様子が分かる。

個別対応による指導で、学習意欲も高まり、理解度が増すことは素晴らしいと思う。授業参観等で、児童がいつも落ち着いて学習している。先生方が、子供たち一人ひとりをよくみて対応していることが分かります。

保護者の「よくあてはまる」の評価が、70%と高い。あらかわ寺子屋の積極的に参加するための工夫や、家庭学習を充実させることで学習する習慣が自然と身に付くよう配慮して下さった結果だと思う。

タブレット、ICT機器は児童にとって興味があるようで、進んで授業を受けている様子がうかがえた。電子黒板の有効活用が増えたり、タブレットPCでの学習への取組で授業が楽しく行えていると思う。

学校図書館へ行き、多様な本を読んだり、学習で活用したりすることで、理解を深め、学習意欲がわき、楽しい時間を学校で過ごせていると思う。

大きないじめがなく安心している。感染者への差別がないように気を付けていきたい。大人が範を示すことが大事であり、コロナ禍はそのこと考える機会となった。相手の立場にたつて物事を考えられるよう今後ともご指導をお願いしたい。

コロナ禍であったが、今年度も道徳地区公開講座が開かれて、大変良かった。子供たちも、集中して聞いていた。善悪の判断の意識を家庭と協力してさらに進めてほしい。

いじめや不登校は、保護者の協力なくしては難しいことかもしれないが、お願いしたい。コロナ禍で、人と会えない分話さず話さずのうれしさ、今までの大事さを感じた。子供たちにとって、学校は安心できる場所として登校してほしい。

児童の「よくあてはまる」の評価が81%の結果を出していることはとても素晴らしい。臨時休校明けの子供たちの表情が明るく優しくなったと感じた。今後も家庭と学校が連携して子供たちを見守っていききたい。

児童の「よくあてはまる」の評価が61%と、学級活動等に自主的に参加できる雰囲気作りができている結果だと思う。

コロナ禍で、情報発信がなかなか難しい1年であったが、学校側からの発信をしっかりと受け止めてくれた結果だと思う。

相談への対応は、個々の内容が煩雑になってきているので、とても難しいと思う。

感染症拡大防止により、密になれずいろいろな方法を先生方が考えて下さった事に感謝している。

コロナ禍で、地域のお祭りもなく、接する機会がなくて残念。その分高齢者への年賀状があるが、それに積極的に関わってほしい。

コロナ禍で、保護者が学校に来る機会が少なかったことで、学校運営と教育活動への理解を得ることが難しい時期なのかもしれない。

学校に行く機会も少ない中でみた、英語の授業は子供たちが、本当に楽しそうにコミュニケーションをとっていました。グローバルな子供の育成は、いかに興味をもたせるかだと思います。

あらかわ寺子屋、マスタータイムなどで、個別指導等の配慮をしてくださっていることで、保護者評価の肯定群が91%の評価を得ている。

休み時間を有効に使っている児童の様子が伺える。

コロナ感染症防止対策に先生方が努力して下さっている姿が、児童及び保護者の方々に評価されている。先生方が消毒をしてくださる姿を見せることで、子供たちも「自分たちもやらなくてはいけない。」と感じると思う。

外部人材による教育活動に十分に理解を得られていないようなので、情報発信をより一層していただけたらと思う。